

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<令和元年>>

<週報> 第23週 (令和元年6月3日～6月9日)

発行日: 令和元年6月12日

<月報> 5月 (令和元年5月1日～5月31日)

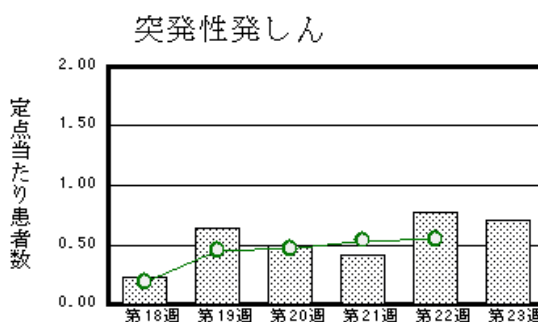
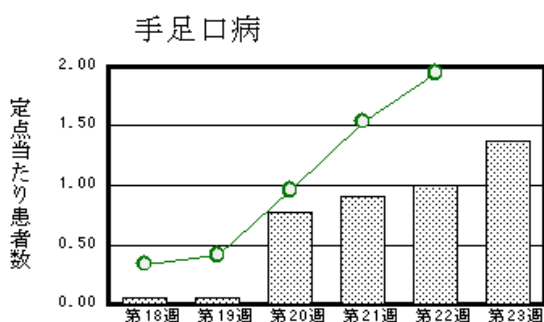
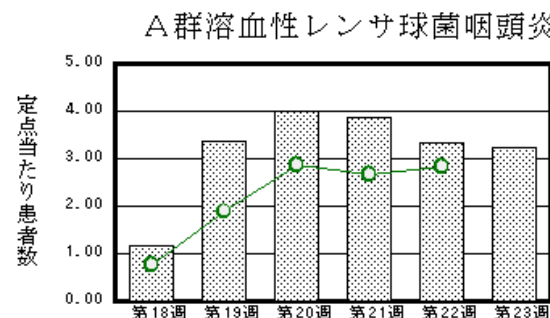
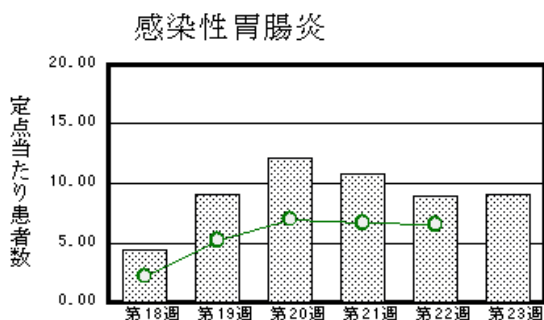
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎219名(9.52名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎78名(3.39名) ③手足口病33名(1.43名) ④突発性発しん17名(0.74名) ⑤RSウイルス感染症15名(0.65名) ⑤咽頭結膜熱15名(0.65名)  
( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(219名)②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(78名)③手足口病(33名)④突発性発しん(17名)⑤RSウイルス感染症(15名)⑤咽頭結膜熱(15名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は219名です。定点当たり報告数は増加しました(8.50名→9.52名)。地域別にみると、二州地区16.33名、丹南地区14.00名、若狭地区9.50名、福井市地区8.57名、坂井地区5.67名、奥越地区2.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は78名です。定点当たり報告数は増加しました(3.21名→3.39名)。地域別にみると、二州地区7.00名、奥越地区5.50名、丹南地区3.40名、坂井地区3.33名、福井市地区2.71名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は33名です。定点当たり報告数は増加しました(0.96名→1.43名)。地域別にみると、丹南地区3.00名、坂井地区2.00名、福井市地区1.29名、二州地区0.67名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は17名です。定点当たり報告数は減少しました(0.75名→0.74名)。地域別にみると、福井市地区1.14名、若狭地区1.00名、丹南地区0.80名、奥越地区0.50名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2019年第21週(5月20日～5月26日)

発生動向総覧	<第21週>手足口病の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 野生ボリオウイルス1型-イラン・イスラム共和国/デング熱-レユニオン, フランス/エボラウイルス病-コンゴ民主共和国(更新23) ◆その他 風疹急増に関する緊急情報(2019年5月29日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.htm

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核(福井市1名)の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:侵襲性肺炎球菌感染症(福井1名)、百日咳(福井市4名)  
風しん(二州1名)の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核								1
5類	侵襲性肺炎球菌感染症								1
	百日咳	3	1						
	風しん					1			

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和元年 第23週 令和元年6月3日(月)～令和元年6月9日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(22週)
インフル エンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	4 0.36			1 0.33				5 0.14	25 0.68	2442 0.49
小児科 (23)	RSウイルス感染症	6 0.86		5 1.67	2 1.00			2 1.00	15 0.65	13 0.54	766 0.24
	咽頭結膜熱	5 0.71	1 1.00	2 0.67	1 0.50	3 0.60	2 0.67	1 0.50	15 0.65	17 0.71	1993 0.63
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	19 2.71		10 3.33	11 5.50	17 3.40	21 7.00		78 3.39	77 3.21	9008 2.84
	感染性胃腸炎	60 8.57		17 5.67	4 2.00	70 14.00	49 16.33	19 9.50	219 9.52	204 8.50	20734 6.53
	水痘	5 0.71		3 1.00			2 0.67	1 0.50	11 0.48	1 0.04	1137 0.36
	手足口病	9 1.29		6 2.00	1 0.50	15 3.00	2 0.67		33 1.43	23 0.96	6201 1.95
	伝染性紅斑	3 0.43		1 0.33		6 1.20			10 0.43	7 0.29	2226 0.70
	突発性発しん	8 1.14		1 0.33	1 0.50	4 0.80	1 0.33	2 1.00	17 0.74	18 0.75	1744 0.55
	ヘルパンギーナ	1 0.14				1 0.20	3 1.00		5 0.22	5 0.21	1168 0.37
	流行性耳下腺 炎					2 0.40		1 0.50	3 0.13		429 0.14
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎										5 0.01
	流行性角結膜 炎	1 0.50							1 0.33	2 0.67	422 0.60
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										9 0.02
	無菌性髄膜炎										20 0.04
	マイコプラズマ肺 炎									1 0.17	71 0.15
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)										2 0.00
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)							2 2.00	2 0.33	8 1.33	217 0.45
	インフルエンザ (入院患者数)	1 0.50							1 0.17		※

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

\*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

※)2018/2019シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和元年第23週 令和元年6月3日(月)～令和元年6月9日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2										～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	1	1		13	1	2		7			～11ヶ月									
1歳	1	1歳	9	9	2	24	2	17		8	2		1歳									
2歳		2歳	2	1	9	43	2	8	2	2	2		2歳								2	
3歳		3歳		1	12	28		2	1				3歳									
4歳	2	4歳	1	1	7	25		1	1		1	1	4歳									
5歳		5歳			10	25	1	2					5歳									
6歳		6歳			10	17	4	1	3			2	6歳									
7歳		7歳		2	10	13			1				7歳									
8歳	1	8歳			5	12			2				8歳									
9歳		9歳			3	9	1						9歳									
10～14歳	1	10～14歳			10	6							10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上				4							20～29歳		1							
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									1
80歳以上																						
合計	5	合計	15	15	78	219	11	33	10	17	5	3	合計		1						2	1
前期計	25	前期計	13	17	77	204	1	23	7	18	5		前期計		2			1			8	
当期間/前期	0.2	当期間/前期	1.15	0.88	1.01	1.07	11	1.43	1.43	0.94	1	***	当期間/前期	***	0.5	***	***		***	0.25	***	
増減数	-20	増減数	2	-2	1	15	10	10	3	-1		3	増減数		-1			-1		-6	1	

\*\*\*は前期計が"0"のとき

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

令和元年5月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井市	2				2	1	2			1	4	2				
福井	0											0				
坂井	1			1						1		0				
奥越	0											1				
丹南	1	1	1							1	1	1				
二州	1		1									1				
若狭	0											1				
合計	5	1	2	1	2	1	2			3	6	6	23	15		38
前期計	5	2	1	3	1	1	1	2		8	3	6	22	11		33
当期間/前期		0.5	2	0.33	2	1	2		***	0.38	2		1.05	1.36	***	1.15
増減数		-1	1	-2	1		1	-2		-5	3		1	4		5

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井市	2				1.00	0.50	1.00			0.50	2.00	2				
福井	0											0				
坂井	1			1.00						1.00		0				
奥越	0											1				
丹南	1	1.00	1.00							1.00	1.00	1				
二州	1		1.00								1.00	1				
若狭	0											1				
合計	5	0.20	0.40	0.20	0.40	0.20	0.40			0.60	1.20	6	3.83	2.50		6.33
全国4月	977	1.07	1.10	0.30	0.46	0.29	0.18	0.54	0.15	2.20	1.89	478	2.78	0.30	0.02	3.10

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳~4歳														6		6
5歳~9歳													1			1
10歳~14歳																
15歳~19歳													2			2
20歳~24歳		1					1			1	1		1			1
25歳~29歳				1						1			2			2
30歳~34歳			2			1				1	2			1		1
35歳~39歳							1				1		1			1
40歳~44歳																
45歳~49歳					1						1					
50歳~54歳																
55歳~59歳														2		2
60歳~64歳													1			1
65歳~69歳					1						1					
70歳以上													14	6		20
合計		1	2	1	2	1	2			3	6		23	15		38
前期計		2	1	3	1	1	1	2		8	3		22	11		33
当期間/前期		0.5	2	0.33	2	1	2		***	0.38	2		1.05	1.36	***	1.15
増減数		-1	1	-2	1		1	-2		-5	3		1	4		5

\*\*\*は前期計が"0"のとき